



## 経営の概要

担当者名：代表理事 工藤 修

作付面積：野菜10ha（ねぎ1ha、たまねぎ1.5ha、ばれいしょ1ha他）  
(加工7割、生鮮3割)、水稻170ha、大豆110ha、

取引先：学校給食、洋菓子店 他

その他：秋田県版HACCP（加工センター）、JGAPを取得



## 生産してみて

- 加工・業務用野菜の生産と加工を行っている。雪国であっても周年雇用ができている。
- 冷凍野菜の価格は、変動が少なく、安定している。
- 野菜の生育が天候に左右されやすく、ロットの確保が難しい。
- 学校給食は毎月、翌月の見積もりが来るため、在庫の確認やいつ、何が、どのくらい必要なのかを分析する必要がある。

## 実需者とのつながり

- 学校給食向けの出荷は、行政機関から相談があり、始めた。
- JA・全農の紹介で、契約を始めたところもある。
- 品目に限らず、300gの冷凍野菜が日常で使いやすいため、販売してほしいという声が多い。



## 新規取組する方へのアドバイス

登録されている農薬基準を守るなど、安全性・衛生面に気をつけることが重要！